

令和7年度 御殿場南高校部活動ガイドライン

1 部活動における本校の教育目標の位置付け

教 育 目 標 (部 活 動)	目標に向かって挑戦する主体性を持ち、仲間と協働して目標を達成するためのリーダーシップを発揮できる生徒の育成に努める。
目標具現化の柱	<p>○「文武両道」の意義をしっかりと理解させ、部活動、特別活動への積極的な取り組みを促す。</p> <p>○部活動、特別活動でのきめ細かな支援により、生徒の主体性、自立心の涵養を目指す。</p> <p>○挨拶、言葉遣い、服装等品格ある自律した生活態度の育成に努める。</p>

2 部活動の取組内容と成果目標

区 分	目 標
活動内容と具体的取組	<p>○日頃の活動や大会等への参加を通して、目標に向かって努力する態度と基礎的な実践力を養う。</p> <p>○計画的で効率的な練習を行うように努める。</p> <p>○平日は午後6時55分には活動を終え、家庭学習時間の確保に努める。</p> <p>○年間100日（※週当たり2日。平日1日、週休日1日）程度の休養日を設けるように努める。</p> <p>○週休日の活動時間は3時間程度、長くとも4時間程度とする。</p> <p>○各部活動計画の保護者への通知を徹底する。</p>
成 果 目 標	<p>○「部活動に一生懸命取り組んでいる」と答える生徒90%以上</p> <p>○各部活動で年度当初に設定した目標を「達成した」と答える部80%以上</p> <p>○「2時間以上家庭学習時間を確保し、部活動と学習の両立ができています」と答える生徒70%以上</p>

※運用上の留意点

試合期等でまとまった練習の時間が必要な場合や、週休日に練習試合を計画している場合等は柔軟な対応を可能とする。この時、月間活動計画に記載されてなく変更を余儀なくする場合には、適切に生徒・保護者に示すこととする。

3 部活動の活動計画表等の作成および公表

年間活動計画を年度当初に、月間活動計画を前月末に作成して生徒に配布する。

4 部活動中の事故等の取り扱い

部活動中の事故に関しては、顧問又は副顧問が必要と認めた場合は、保護者及び管理職に必ず連絡をする。